



2023年9月29日

各 位

会 社 名 エコートレーディング株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊田 実
(コード: 7427 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役常務執行役員
人事総務本部長 加藤 幸久
(TEL. 0798-41-8317)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月7日に開示しました2024年2月期第2四半期累計期間及び通期業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2023年3月1日～2023年8月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|----------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 50,000 | 499 | 524 | 343 | 56.92 |
| 今回修正予想 (B) | 53,581 | 1,044 | 1,058 | 741 | 123.05 |
| 増減額 (B - A) | 3,581 | 545 | 534 | 398 | — |
| 増減率 (%) | 7.2 | 109.2 | 101.9 | 116.0 | — |
| (参考) 前期第2四半期実績 (2023年2月期第2四半期) | 47,080 | 406 | 415 | 288 | 47.90 |

(2) 2024年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年3月1日～2024年2月29日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------|-------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 100,800 | 908 | 954 | 626 | 103.88 |
| 今回修正予想 (B) | 105,987 | 1,750 | 1,789 | 1,217 | 201.95 |
| 増減額 (B - A) | 5,187 | 842 | 835 | 591 | — |
| 増減率 (%) | 5.1 | 92.7 | 87.5 | 94.4 | — |
| (参考) 前期実績 (2023年2月期) | 96,955 | 858 | 897 | 590 | 97.98 |

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され消費活動が活発になったことや価格改定による商品単価の上昇、ライフステージや機能性に着目した高付加価値商材の拡大などにより、売上高は当初の見込みを超過いたしました。コスト面につきましては、在庫管理の徹底による適正在庫の維持や配送ルート最適化など継続的なローコストオペレーションを実践したことが奏功し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

なお、原油・原材料価格の高騰による仕入価格の上昇、人手不足による人件費増加、電気代や物流費など様々なコスト上昇が継続している事に加え、更なる成長に向けた労働環境の改善や適切な設備投資を実施する必要があり、今後も徹底したコストコントロールを行ってまいります。

以上の理由により、第2四半期（累計）および通期の連結業績予想を修正いたします。

3. 配当予想の修正について

（1）修正の内容

| | 年間配当金 | | |
|--------------------------|--------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前 回 予 想 (2023年4月7日発表) | 12円00銭 | 12円00銭 | 24円00銭 |
| 今 回 修 正 予 想 | 14円00銭 | 14円00銭 | 28円00銭 |
| 当 期 実 績 | — | — | — |
| 前 期 実 績 (2023年2月期) | 11円00銭 | 13円00銭 | 24円00銭 |

（2）修正の理由

当社は、株主様への利益還元を重要な経営課題であると位置づけており、財務体質及び収益基盤の強化を図ることにより、安定的かつ継続的な利益配分を行うことを基本方針としております。

上記方針に基づき、前述の業績予想の修正を踏まえ、当期の中間配当予想及び期末配当予想を従来予想から各々2円増配し、年間配当金は1株当たり28円に修正いたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上